

【2】安全・安心・おいしい水づくりキャンペーン

「お客様」に、「おいしい水づくり」に向けた取組みを、わかりやすく魅力ある情報として伝え、正しい知識を積極的にアピールするとともに、水道水の安全性やおいしさを体験いただく機会を提供することで、水道水を「安心」して「おいしく」お飲みいただけるようキャンペーンを実施します。



(お客様のご意見・ご要望にお応えし、PR や体験機会方法について適宜見直します)

「お客様」に提供したい「取組みの情報」と「体験の機会」

(水道水に関する取組みの情報(正しい知識)を積極的に提供します)

お届けする水道水は、**高い基準で安全性をクリア**

(浄水処理のための薬品は、厳しい基準により安全をクリアしたものを使用)

水源保全活動を援助

古くなった水道管は**計画的に取替え、定期的に洗浄**

全貯水槽の適正管理を指導

味をそこなう「**残留塩素**」は、水道水の安全確保のために必要
しかし、安全を確保しながら、「**残留塩素**」をできるだけ少なくしていきます！

(水道水が「安全」で「おいしい」と体験いただく機会を提供します)

試飲・利き水体験からおいしさを納得いただく

水道水の安全性をご理解いただく

(1) おいしい水づくりの取組みを積極的にアピールします

○インターネットを活用した PR

水道局の「おいしい水づくり」への取組みやおいしく水道水をお飲みいただくための工夫など様々な情報を、わかりやすくお伝えするため、おいしい水づくり計画オフィシャルサイト(専用のホームページ)を設置し随時情報を更新します。あわせて、千葉県メールマガジンを利用する等、インターネットを活用してお客様に、よりわかりやすく取組み内容をご覧いただけるよう工夫します。

○マスメディアを活用した PR

新聞・ラジオ・テレビ等のマスメディアを活用した CM 等により、より多くのお客様においしい水づくりの取組みをご覧いただき認知されるよう積極的に情報を発信します。

○文字メディアを活用したPR

水道局の広報誌「県水だより」に取り組みを紹介するコーナーを設置します。また、啓発用のポスターを公共機関等に積極的に掲示するとともに、わかりやすく取り組みを紹介するリーフレットの作成、検針票・封筒への刷りこみ等、あらゆる媒体を通して積極的にPRします。

○その他のPR活動

お客様（特にお子様）向けにノベルティを製作し、各種イベントで配布します。あわせて、局有車へのラッピング実施や、ちば野菊の里浄水場内の展示スペースを利用する等を積極的にPRします。

(2) 水道水の安全性やおいしさを体験いただく機会を提供します

○水道水の試飲・利き水の実施

水道水の安全性やおいしさを体験いただくため、浄水場見学会やまちかど水道相談等、あらゆる機会を捉えて、水道水の試飲や利き水を実施します。

また、関東地区で初めての水道水を原料としたアルミボトルを製造し、各種イベントや見学会で配布します。

○「水道出前講座」の実施

主にお子様（小学生等）を対象に安全でおいしい水道水ができるまでの過程を実験によりわかりやすく説明する「水道出前講座」を実施します。実施には教育機関へ協力を要請し、学校生活の中で、お子様が水道水を飲む文化を育みます。

また、ご希望のあった自治会・サークル等の地域の間でも、おいしい水づくりの取り組みの紹介や水道水の試飲体験を提供する等の「水道出前講座」を計画的に実施します。

○親しみのある・わかりやすい浄水場見学会の実施

より幅広い年代で多数のお客様に浄水場見学会へご参加いただける募集方法・内容となるよう見直しするとともに、安全でわかりやすい見学コースを整備します。

見学内容についても、おいしい水道水ができるまでをわかりやすく体験いただける内容に見直し計画的に実施します。

○水道水の安全性・おいしさに関する相談の実施

お客様から寄せられる水道水への疑問、質問をわかりやすく整理した相談コーナーをオフィシャルサイトに掲載し、安心しておいしく水道水を利用いただけるようサポートします。

また、相談窓口にて、お客様から寄せられる水質への不安や不満（浄水器使用上の注意点や給水設備の維持管理方法、貯水槽の衛生管理に関する事等）の解決をサポートします。

あわせて、水質に不安のあるお客様には、状況説明・現地調査の上、必要と判断された場合には、お客様のお宅の水質検査を実施します。

○日本水道協会の「安全でおいしい水道水推進運動」との連携

全国の水道事業体等で構成される（社）日本水道協会では、水道水のイメージアップを図るため水道水に対する正しい知識を提供し、水道利用者の水道水に対する理解を深めることを目標として、「安全でおいしい水道水推進運動」を全国的に展開しています。当局においても、この取り組みと連携しキャンペーンを推進します。



▲親子で利き水を体験



▲水道水ができるまでの実演



▲浄水場見学会でのふれあい